

平成30年度第2回狭山市健康づくり審議会会議録

開催日時 平成30年11月26日（月）午後1時30分から午後3時まで

開催場所 狭山市役所3階302会議室

出席者 9名 輪嶋会長、渡邊副会長、黒米委員、赤羽委員、青柳委員、藤澤委員、川原委員、小池委員、中村委員

欠席者 7名 茂出木委員、佐藤委員、小澤委員、関口委員、神庭委員、大島委員、鈴木委員

事務局 7名 三ツ木長寿健康部長、宮岡長寿健康部次長（長寿安心課長兼務）、關根健康づくり支援課長、甲田主幹、小高主幹、佐藤主査、久保田主査

傍聴者 なし

報道関係者 なし

議題 (1)「狭山市自殺対策計画（素案）」について
(2)その他（狭山台中央公園への健康遊具設置）について

(1)「狭山市自殺対策計画（素案）」について、事務局より説明

質疑・意見

委員 自殺者のデータについて伺います。男女別や年代別のデータは素案に掲載してあるが、居住地別のデータはありますか。例えば都市部が多いとか、農村地域が少ないとかのデータはありますか。

事務局 都道府県別のデータを確認しますと、秋田県が多いです。冬場など、積雪により外出できず、孤立してしまうケースもあるようです。県内のデータは、山間部の秩父地域と、その他都市部を比較しても、大きな差はありません。

委員 一般市民向けのアンケート調査結果は素案に記載がありますが、自殺者と接点のある、相談を受ける側の調査結果はありますか。調査結果があ

る場合、それが今回の計画に反映させることはできますか。相談窓口の現場も、様々なケースが寄せられ、相当お困りになっていると思います。

事務局 相談を受ける側に特化したアンケート調査は実施しておりませんが、庁内関係課や関係機関などで組織された「狭山市自殺対策会議」があり、その会議は窓口対応をしている実務者が携わっており、その中の意見なども本計画に反映させていこうと考えております。

委員 第4章施策の中の取り組みに【拡充】・【継続】・【新規】とありますが、【新規】はこれから実施するのか、それとも既に実施しているのですか。

事務局 計画期間中に、新たに実施するものです。

委員 取り組み内容や担当課によって、開始時期が異なるのか、それとも一斉に同時期に開始しますか。

事務局 本計画の計画期間は、来年度からの5か年としており、取り組み内容によっては、関係機関との調整が必要なものもありますので、一斉に同時期に取り組むのは難しいですが、いずれの取り組みも可能な限り早めに実施したいと考えております。

委員 素案の9ページ、自殺死亡率について伺います。社会的な背景によるものと思いますが、狭山市の平成29年の自殺死亡率は、前年と比較し倍増しているが、理由や原因はわかりますか。

事務局 自殺死亡率は人口10万人あたりの自殺死亡者数を示すものであり、当市の人口は約15万人であることから、自殺者数が1人増減するだけで、この率が大きく変動するものです。国からは、自殺者数のみが示されおり、理由や原因につきましては不明であります。

委員 理由の把握は難しいかもしれませんが、過去を検証していくのが自殺対策の近道だと思いますので、お伺いしました。8ページの自殺者数を見ると、平成24年と平成28年が他の年と比較し少なくなっているのですが、その理由が突き止めることができたなら、施策に活かせるのではないかと思います。思い申し上げました。

委員 重点サポート対象者へのチェックリストとは、どのようなものですか。また、チェックリストの活用方法や、関係機関への繋ぎ方について教えてください。

事務局 チェックリストは新規に開始するものであり、現在は作成しておりません。「自殺対策会議」や「自殺対策実務者会議」などで、より効果的なリストの作成や、活用方法、繋ぎ方などを検討していきたいです。

チェックの方法につきましても、ご本人に記載してもらうのか、それとも相談員と一緒に記載したほうが良いのかなども、検討していきたいです。

委員 14ページにも示してあるとおり、自殺の原因・動機は様々で、福祉や医療などと連携できるのは、大変心強いです。相談のケースも一人ずつ違うので、過去の数字だけではなく、ケースの積み重ねによって、チェックリストを作成して頂ければと思います。

(2) その他（狭山台中央公園への健康遊具設置）について、事務局より説明

質 疑・意 見

委員 昨年度、上奥富運動公園に健康遊具を設置したが、利用状況や身体への効果は確認できたのか。

事務局 常に状況を把握するのは困難ですので、正確な利用人数はわかりませんが、上奥富運動公園を訪れた際には、公園来訪者や入間川沿いの遊歩道をウォーキングされている方が、健康遊具を利用されているのを確認しております。身体への効果につきましても、利用状況と同様に把握するのは困難ですが、おりぴい健康マイレージ参加者の事業前後に身体計測を実施したところ、全参加者の平均体重及び平均腹囲の減少が確認できました。

その他質疑はなく議事はすべて終了となる。